

2025年度学習支援計画書（シラバス）

科目名			担当講師		
コンピュータワークⅡ			今井 富士子		
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数	
必修	実習	国際情報ビジネス科	2	90	時間
担当講師の経歴又は実務経験					
ビジネス系の専門学校を卒業後、専門学校などでインストラクター、教師として勤務					
授業概要					
PC操作の基本を学ぶ					
学習到達目標					
<ul style="list-style-type: none"> ■ パワーポイントの基本操作の習得 ■ パワーポイントの中級レベル操作の習得 ■ プレゼンテーションの準備から発表までの流れ ■ ワードの応用操作の習得 ■ エクセルの応用操作の習得 					
テキスト及び教材					
オリジナルプリント使用					
授業内容					
回	テーマ			内 容	
1	<Power Point>		<ワード>はがきの作成、宛名面の作成、アドレス帳の作成、裏面の作成		
2	新規作成、スライドのレイアウトとデザイン、テンプレートの利用		差し込み印刷、メイン文書の作成、差し込みフィールドの挿入		
3	スライドの挿入・削除・移動		グラフの挿入と編集		
4	グラフィックの作成、オートシェイプの作成		段落の設定、字下げとぶら下げ、インデントとタブの設定		
5	表・グラフ・写真・ビデオの挿入		アウトライン機能、校閲機能		
6	ハイパーリンク、スライドマスターの設定		目次・脚注・索引の挿入と編集		
7	アニメーション効果、画面切り替え効果の設定		<エクセル>INDEX・LEN・LEFT・RIGHT関数		
8	スライドショーの設定、印刷機能、リハーサル機能		MID・VALUE・FIXED・MOD関数		
9	プレゼン作品制作		データベース関数、入力規則		
10	プレゼン作品制作		COUNTIF・SUMIF・AVERAGEIF関数		
11	プレゼン作品制作		3-D集計、シートの操作、作業グループ、統合による3-D計算		
12	プレゼン作品制作		日付・時刻関数		
13	スライドショーの実行（発表）		マクロ機能、ゴールシーク		
14			期末試験の実施		
成績評価の方法及び基準					
理解度、提出物、プレゼンテーションによる評価。 なお全体出席の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となります。					

評価		成績評価の到達度
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている
B	普通	一定の理解、知識、技術がある
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している
E	不合格	理解、知識、技術が不足している